



富山大学市民講座2016

認知症最前線

受講無料

2014年に富山県が実施した調査では、富山県の65歳以上高齢者の15・7%（約5万人）が認知症という結果でした。富山大学による将来予測では、2035年には27・4%（約8・7万人）に増加する可能性があります。増加する認知症に對して何ができるのか。今年度の富山大学市民講座では、富山大学研究者の認知症に対する取組を、3回シリーズで紹介いたします。

第1回 10月22日(土) 14:00-16:00

テーマ ■ 認知症の現状と対策

認知症の現状と課題は。認知症の診断や治療は。高福祉国家フィンランドと比較して、日本の認知症対策はどうか。第1回は、認知症の現状と対策について、海外事情も含めて概観します。



認知症の現状と課題

大学院医学薬学研究部(医学) 教授 関根 道和



認知症の診断と治療

附属病院 助教 木戸 幹雄



認知症対策:日本とフィンランド

大学院医学薬学研究部(医学) 助教 山田 正明

第2回 10月29日(土) 14:00-16:00

テーマ ■ 地域や家庭で 認知症高齢者を見る

病院完結型医療から地域完結型医療への転換が進められています。第2回は、地域や家庭における認知症高齢者との共生を考えます。



認知症高齢者が安心して 徘徊できる地域づくり

大学院医学薬学研究部(医学) 教授 田村須賀子



家庭での介護～介護うつ、 虐待に陥らないために～

大学院医学薬学研究部(医学) 教授 竹内登美子

第3回 11月5日(土) 14:00-16:00

テーマ ■ 脳科学・漢方薬と認知症

富山大学が世界に誇る脳科学と和漢医薬学。最終回は、脳科学や和漢医薬学による認知症対策についてご紹介いたします。



脳科学からみた 認知症予防と治療

大学院医学薬学研究部(医学) 教授 西条 寿夫



認知症と漢方治療

和漢医薬学総合研究所 教授 柴原 直利

平成28年



富山大学理学部2階多目的ホール
(五福キャンパス)

主催 ■ 富山大学地域連携推進機構
共催 ■ 読売新聞北陸支社
後援 ■ 富山県

お問い合わせ ■ 富山大学地域連携推進機構 TEL:076-445-6519 FAX:076-445-6033
メール:chiiki@adm.u-toyama.ac.jp

リサイクル紙(A)

■会場のご案内

交通案内

JR富山駅から

・市内電車「大学前」行き 約15分
「大学前」下車

・バス「高岡駅」行き 約20分
「富山大学前」下車

※公共交通機関を利用くださるようお願いいたします。



参加費は無料です。たくさんの方の受講をお待ちしております。

会場 富山大学理学部2階多目的ホール(五福キャンパス)

受講対象 高校生以上

受講定員 毎回200名 先着順

申込方法 事前申込みが必要です(1回でも複数回でも可能です。3回の講座すべてを受講なさった方には、最終日に「皆勤の賞状」をお渡します)。FAXまたはメールにてお申込みください。FAXの方は下の欄をご利用ください。メールでお申込みされる方も、下記事項をご記載願います。

※電話でのお申込みは受付けておりません。

■富山大学市民講座受講申込書

お名前	フリガナ	連絡先 電話番号	
ご住所	〒		
	—		
受講講座	受講を希望される回に☑を付けてください。		
	<input type="checkbox"/> 第1回 10月22日(土) <input type="checkbox"/> 第2回 10月29日(土) <input type="checkbox"/> 第3回 11月5日(土)	受付期限 10月7日(金) 10月14日(金) 10月21日(金)	3回の講座すべてを受講なさった方には、最終日に「皆勤の賞状」をお渡します。

お申込み ■ 富山大学地域連携推進機構 FAX:076-445-6033
メール:chiiki@adm.u-toyama.ac.jp